



片づけを考える

○ 片づけは緩〜く続けましょう

秋が深くなってきました。季節も緩やかに「楓蔦黄(もみじつたきばむ)」気候に移ってきています。

皆さま、いかがお過ごしですか。

最近、年末の大掃除を今の早い時期から少しずつ始めるやり方が注目されています。少しずつの掃除は、気持ちに負担もかからず、しかも回数が重なるだけ、その回数分、キレイになるのでいいですね。

少しずつの話からの繋がりですが、片づけの苦手な人は、どんなタイプの人か、を分析してみると、その結果は「完璧主義の人」がよく挙がってきます。完璧好きなのだから、片づけはできているはず、と思われがちですが、このタイプは完璧主義ゆえに最初の一步目の片づけが始まらないことがあるのです。

完璧を好むタイプの方は、中途半端な状態を最も嫌います。やるならきっちりと一気にやりたく、最初の目標も高く持ちがちです。



なので、「時間のたっぷり取れる時に始めよう」とか、「まず、センスのいい収納用品(グッズ)を揃えたい」など、最初の一步目のハードルが高いために、取り掛かり時が、いつか、いつかの先延ばしになってしまうのです。

結局、いつかの機会もなかなか作れずに片づかない状態が続いてしまいます。

反対に、「ちょっと時間があるから、できる所だけでいいから片づけておこう」とか「ざっくりでも、この入れ物を定位置にしておけばいい」など、気楽に考えるタイプもいます。

実際は、気楽タイプの方が、多少中途半端であっても結果的には、いつかを待っている完璧主義のタイプの人より片づいていたりします。

片づけは、むしろ、ゆっくり緩やかに進んでいく方がいいのです。できる時にできる力で片づけていく方が気持ちも楽です。大切なのは、始めること、そして続けることです。小さな積み重ねが、ある時、大きな効果を生み、「片づけ」の自信につながっていきます。



出張セミナーのご案内

- 一般向け 「ポイントを知って始める基本の整理収納」「シニア世代の家の片づけ方」「捨てられない人の整理術」
- PTA 研修 「片づけ上手な子にする為にお母さんが知る整理収納」
- 企業研修 「5S から考える職場の整理収納」他

整理収納全般のテーマでお受けします。
内容、ご予算等お気軽にご相談ください。

○資格取得講座<整理収納アドバイザー2級認定講座>
ご希望日をお知らせください



朱夏らいふ

森 由香 (もり ゆか)

- 整理収納コンサルタント
- 整理収納アドバイザー認定講座講師
- 企業内整理収納マネージャー
- 整理収納教育士
- ファイリングデザイナー(1級)
- 整理収納アドバイザー
- ルームスタイリスト(1級)

〈朱夏らいふ〉

中国の五行説では、青い春(青春)の次に来る季節は朱い夏(朱夏)です [朱夏らいふ] のネーミングには、人生の朱い夏を頑張る皆さんと暮らし、そして、自分を応援する意味が込められています

発行日：2018年11月1日(金) No.33

編集&発行：朱夏らいふ 森 由香

HP : <https://shuka-life.com>

E-mail : info@shuka-life.com



2018年11月発行 第33号



朱夏(しゅか)通信(33)

季刊 朱夏らいふ

トピックス



「ファッションの世界では、バックは小物の扱い。でも、小物こそ大事。服を生かすのも殺すのも小物次第」ファッション業界に長くいる友人がバックのことをこのように言っています。

何となくバックは単独で主役に近い存在のような気がしていましたから、少し驚きました。

バックは使わなくなっても処分に踏み切れない代表的なモノのひとつですが、この「バックは小物」の考え方が2つの方向から処分の決断を後押ししてくれます。

1つは、スカーフやベルトなどと同じ扱いの「小物」なのだから、それほど執着しなくてもいいのではないかと、という考え方。

もう1つは、古かったり汚れているバックや持っている服に合わせにくいバックは、もし、使ったとしても、服の魅力を半減させてしまう。だから「いつか使うかも」はない、と悟る考え方です。

このように、使わないモノを処分できない時は、新たな考え方を取り入れてみると「もったいない」を超えて処分の決断ができます。

例えば、

「処分すれば、この場所が他のモノの収納場所として使える」「(買取りの査定でついた値段から)こんなに価値のないとされたモノを大事に置いておくことが自分にとって意味があることなのか」とか、今までにない考え方があることがあります。

この新しい考え方が整理を進ませるのです。

新たな考えを取り入れるきっかけは、特に意識しなくても人との会話や本などでさらっと出合ったりします。

また、モノに思い出があったり、とても高価だったなどの理由で手放したくない、と思ったら、今、無理やり処分するよりも新たな考え方に会う日まで処分を待つ考え方もあっていいですね

整理収納用語の解説

～シンデレラフィッツ～



整理収納では、違うアイテム同士のサイズが偶然一致することをシンデレラガラスの靴の話から「シンデレラフィッツ」と言うことがあります。

一致とは、引き出しの中に収納ケースを並べたらぴったり収まったり棚に収納ボックスがすっぽりと収まったりすることです。

収まりがよければ、デッドスペースがなくなるのでスペースを最大限に有効利用できます。引き出しや棚が大方、基準の寸法ならば、組み合わせ次第で簡単にシンデレラフィッツになります。ピタッと合った時の嬉しさは格別です。



インテリアのワンポイント③ まとめ

インテリアのイメージは、内装や家具などの質感によっても大きく違ってきます。

木などのごつごつ、ざっくりした質感は自然の感じが出ます。反対に、表面に均一に加工が施された素材になると、つるつる、さらさら、な質感に仕上がりが、シンプルでスタイリッシュなイメージになります。

また、スチールやガラスなどの人工の素材は、つるつる、ぴかぴかなどの質感になり、モダンでクールなイメージになります。同じ質感でも、全体の色を明るい無彩色にすることで静けさの中にも明るさと軽やかさが出ます。

質感を上手く取り入れて好きなイメージを作り上げてください。



ご受講 ありがとうございました



○春日部市勤労者会館講座
皆さん、片づけの基本から応用まで幅広く興味をお持ちでした。楽しかったです。



○春日部市生涯学習市民塾
調味料のストック「何を優先して考えるか」の意見交換は面白かったです。



○蓮田市中央公民館前期
皆さんの家事の知恵は、とても参考になりました。「楽活」の片づけ、いいですね。

講座のご案内

～コープカルチャー～

＜好きなことから始める年末の片づけ＞

- 11月 26日 (月) 10:30～12:00 コーププラザ大宮
- 11月 27日 (火) 10:30～12:00 コーププラザ川越
- 12月 13日 (木) 10:30～12:00 コーププラザ富士見

～白岡市中央公民館後期講座～

＜捨てられない人の整理法と収納術 全2回＞

- 第1回 11月 21日 (水) 10:00～12:00
- 第2回 12月 5日 (水) 10:00～12:00

会場：白岡市生涯学習センター(こもれびの森)



講習の取材を受けました



←蓮田市広報「はすだ」9月号

ど・ろーかる 8/30 放送分→



モノ語り

◆ラベリングに頼るなら



場所別に収納してあったイベントの飾り物を一箇所に収納したいと思い、集めてみたら、ハロウィーンの飾り物(置きに「十五夜」のシールが貼ってある箱に入っていた。

十五夜の飾り物は、月見の設えができない時に飾るので、ここ何年かは出していなかった。なので、ここにハロウィーングッズを入れていたことも、存在さえも忘れていた。

この箱には「秋物」くらいの括りを入れたのだろうが、記憶は曖昧になっている。

ラベリングを軽視して、きちんとしていない割には、何が入っているか、に関しては、ラベルでしっかり信用していた。

勝手な話である。



収納グッズ

パスポートケース (クリアポケット付き) 無印良品



本来はパスポートケースですが、家計管理ができるお財布として大人気の商品です。お金項目別にクリアポケットに入るので見やすく便利です。

無印良品 1,990円 (税込)

本の紹介

面倒くさがるの自分を認めたら
部屋がもっとキレイになりました



おなじみ、片づけコミックエッセイの第3弾は片づけ後の維持管理のお話。今回もあるあるネタ満載でくすっと笑いながら納得できます。

著者：わたなべぼん 定価：1000円(税別)

ブログでも本の紹介をしています
朱夏とLIFEのお片づけ日記
→ <https://ameblo.jp/shukalife>

～整理収納相談 Q&A～

- ・Q 家族は手伝ってくれないので、ひとりでする時に少しずつ片づけをしています。最初は、調子よくできるのですが、段々と面倒になったりして、やる気が出ません。
- ・A 片づけについて気楽に話ができる「片づけ友達」のような存在の人が近くにいませんか？ 片づけは、地味な作業の連続なので、気が乗らないことも多くあります。そんな時にお互いに励まし合ったり、情報交換ができる「片づけ友達」がいると片づけがずっと楽になります。そんな人がいない時は友人の誰かを誘ってもいいですね。その人達にも片づけを始めるのいいきっかけになりますね。

